

令和5年1月31日

9:00～

Zoom

# 庁 議 事 項

① 埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの会員募集及び  
キックオフイベントの開催について 【福祉部】

② 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値) 【警察本部】

# 埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの設置について

## これまでの動き

### ワンチームの庁内推進体制

- 令和4年2月  
孤独・孤立対策推進会議設置  
・副知事を議長に、関係する8部局29課で構成

### オール埼玉による支援体制

- 令和4年10月  
孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム検討委員会の設置  
・学識経験者、支援団体、企業、社協、市町、計19団体により構成

### 官・民・NPO等の協働による体制

- 令和5年2月  
孤独・孤立対策官民連携プラットフォームの設置  
・対象は市町村、社協、NPO等団体、企業等、幅広く設定

## 設置日

令和5年2月9日(木) 会員募集は2月1日(水)より開始

## トップセミナー

13時～13時50分 講演「孤独・孤立対策における基礎自治体の役割」  
講師 宮本太郎氏  
(中央大学法学部教授、孤独・孤立対策の重点計画に関する有識者会議構成員)

## キックオフイベント

14時10分～14時55分 トークセッション「なぜ、今孤独・孤立対策が必要なのか」

# 埼玉県孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム

孤独・孤立に至る要因は幅広く、制度の狭間にいる方も存在します。  
多様な悩みを持つ方々の支援と孤独・孤立を予防する地域づくりに向け、企業やNPO等の支援機関の連携を促進するためプラットフォームを設置します。

## 【会員】県、市町村

孤独・孤立対策と予防に向け、包括的に取り組む。

## 【会員】民間企業等

事業を通じ活動場所や就労支援、資金支援等への協力などを行う。

## 埼玉県孤独・孤立対策 官民連携プラットフォーム

生活困窮

虐待

ひきこもり

不登校

子育て期の親

ひとり親

妊娠・出産期の女性

DV被害者

独居高齢者

介護

障害

求職者

外国人

犯罪被害者

ケアラー

...

LGBTQ

...

## 【会員】NPO、社協、社会福祉法人等

団体同士がつながり、既存の活動や事業に「孤独・孤立」の横串を通し、取組みの裾野を広げるきっかけに。

## プラットフォームの目的

### ■連携の基盤

団体の種別や活動分野、地域を超え広くつながり、孤独・孤立の問題に取り組めます。

### ■情報の発信

「支援を求めることは良いこと」を社会に発信します。

会員の活動や居場所などの情報を発信し、当事者支援につなげていきます。

### ■会員の活動を支援

研修やワークショップの開催、事例の共有のほか、各種支援等の情報を提供します。

## 【入会方法・詳細内容】

入会の方法、プラットフォームの詳細は県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0601/kodoku-koritsu/index.html>

担当：埼玉県 福祉部 福祉政策課 政策企画担当

電話：048-830-3223 e-mail：a3380-07@pref.saitama.lg.jp



埼玉県孤独・孤立対策  
官民連携プラットフォーム

# キックオフイベント

## トークセッション

### 「なぜ、今孤独・孤立対策が必要なのか」



モデレーター  
**大西 連氏**

1987年東京都生まれ。政府のSDGs推進円卓会議構成員、内閣官房孤独・孤立対策室政策参与。生活相談・支援活動に約10年従事。認定NPO法人自立生活サポートセンターもやい理事長、新宿ごはんプラス共同代表ほか。



パネリスト  
**ユージ氏**

1987年アメリカ生まれ。タレント、埼玉応援団メンバー。5歳の時に両親が離婚し、母と2人で日本へ。母親が仕事で忙しく、学校でも日本語が話せず、孤独感と寂しさに包まれた幼少期を過ごす。高校時代に勉強することの楽しさややりたいことを真剣に探す気持ちが芽生える。4児のパパとして育児に奮闘中。



パネリスト  
**宮本 太郎氏**

1958年東京都生まれ。中央大学法学部教授、孤独・孤立対策の重点計画に関する有識者会議構成員。立命館大学法学部助教授、北海道大学法学部教授などを経て、2013年より現職。安心社会実現会議委員、社会保障制度改革国民会議委員や社会保障審議会及び各部会を歴任。専攻は福祉政治、福祉政策論。



パネリスト  
**大野 元裕**  
埼玉県知事

1963年埼玉県生まれ。外務省の専門調査員や書記官として中東で勤務の後、防衛省防衛戦略委員会委員等を務める。2010年から参議院議員、2012年防衛大臣政務官、2019年より現職。

#### イベント詳細

孤独・孤立に至る要因は幅広く、人生のあらゆる場面で誰にでも起こり得る問題です。

埼玉県では、悩みを持つ方々の支援と孤独・孤立を予防する地域づくりに向け、行政、NPO等の団体、企業等の連携を促進する「孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」を設置し、キックオフイベントを開催します。

皆さんで孤独・孤立の問題を一緒に考えてみませんか？

#### 実施概要

日時

2023年**2月9日**(木)  
14:10~14:55

会  
参  
加  
費  
お  
申  
込  
み

場  
費  
無  
料

オンライン開催(ZOOMウェビナー)

無料

埼玉県電子申請システムからお申込みください。  
URLは二次元コードをご確認ください。

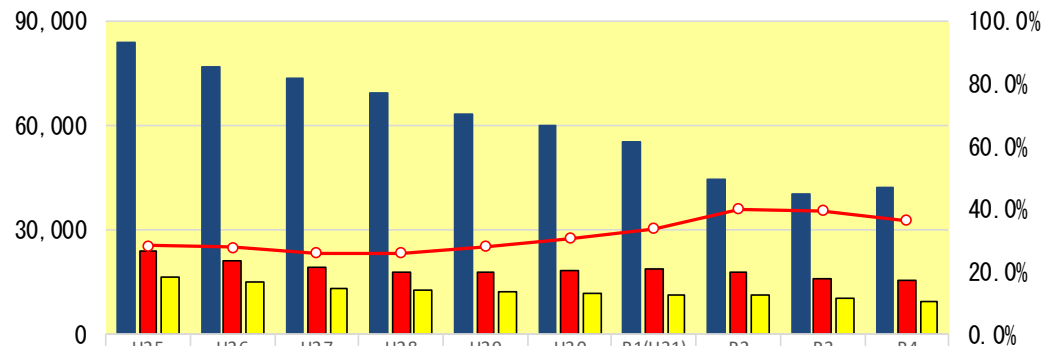
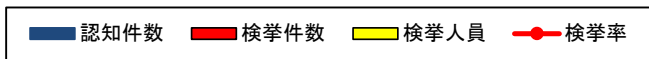
こちらより  
お申込み下さい



# 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値)①

## 刑法犯

	認知件数				検挙件数				検挙人員				検挙率		
	R4	R3	増減		R4	R3	増減		R4	R3	増減		R4	R3	増減
			件	%			件	%			人	%			
刑法犯	41,985	40,166	1,819	4.5%	15,254	15,902	-648	-4.1%	9,577	10,324	-747	-7.2%	36.3	39.6	-3.3



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1(H31)	R2	R3	R4
認知件数	84,154	76,857	73,456	69,456	63,383	60,001	55,497	44,485	40,166	41,985
検挙件数	23,689	21,300	19,056	18,051	17,776	18,433	18,750	17,754	15,902	15,254
検挙人員	16,510	15,190	13,260	12,739	12,078	11,877	11,297	11,253	10,324	9,577
検挙率	28.1%	27.7%	25.9%	26.0%	28.0%	30.7%	33.8%	39.9%	39.6%	36.3%

- 認知件数は41,985件  
+1,819件 (+4.5%)
  - 平成16年以来の前年比増
  - 平成元年以降最少であった前年に次ぐ件数
- 人口1,000人当たりの認知件数(犯罪率)は5.7件
  - 戦後最少であった前年に次ぐ
- 検挙率は36.3%  
(△3.3ポイント)

# 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値)②

## 重要犯罪

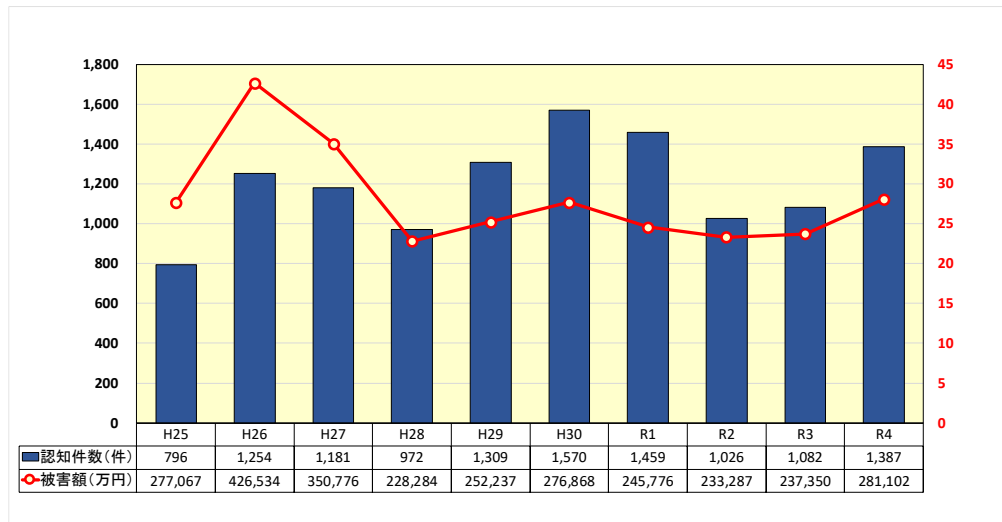
殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ

	認知件数			検挙件数			検挙人員			検挙率		
	R4	R3	増減	R4	R3	増減	R4	R3	増減	R4	R3	増減
重要犯罪	667	657	10	651	645	6	572	567	5	97.6	98.2	-0.6
殺人	57	69	-12	57	74	-17	60	85	-25	100.0	107.2	-7.2
強盗	94	88	6	89	85	4	95	106	-11	94.7	96.6	-1.9
放火	48	43	5	43	42	1	39	36	3	89.6	97.7	-8.1
強制性交等	88	69	19	79	71	8	71	63	8	89.8	102.9	-13.1
略取誘拐・ 人身売買	35	46	-11	34	45	-11	50	43	7	97.1	97.8	-0.7
強制わいせつ	345	342	3	349	328	21	257	234	23	101.2	95.9	5.3

- 認知件数は667件  
+10件 (+1.5%)
- 検挙率97.6% (△0.6ポイント)
- 強制性交等が増加  
・ 監護者等顔見知りによる  
犯罪が増加

# 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値)③

## 特殊詐欺(認知・被害額状況)



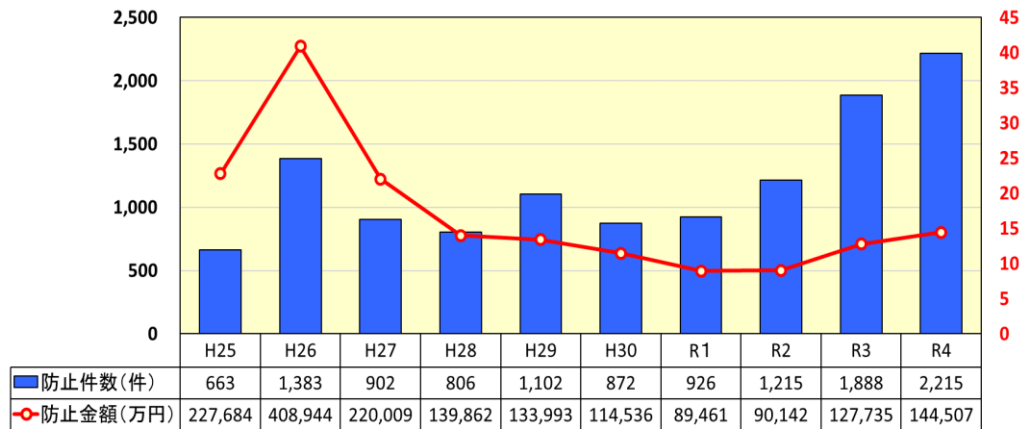
- 認知件数は1,387件  
+305件 (+28.2%)
- オレオレ詐欺が555件  
+132件 (+31.2%)
- 預貯金詐欺、キャッシュカード  
詐欺盗が513件  
+167件 (+48.3%)
- 65歳以上の高齢者被害が  
9割以上 (94.9%)
- 女性の被害が約8割 (77.4%)

※ 平成29年以降の被害額は、盗み取られたキャッシュカードによって、不正に引き出された金額を含む。

※ 千円単位切捨て。

# 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値)④

## 特殊詐欺(水際防止状況)



※ 千円単位切捨て。

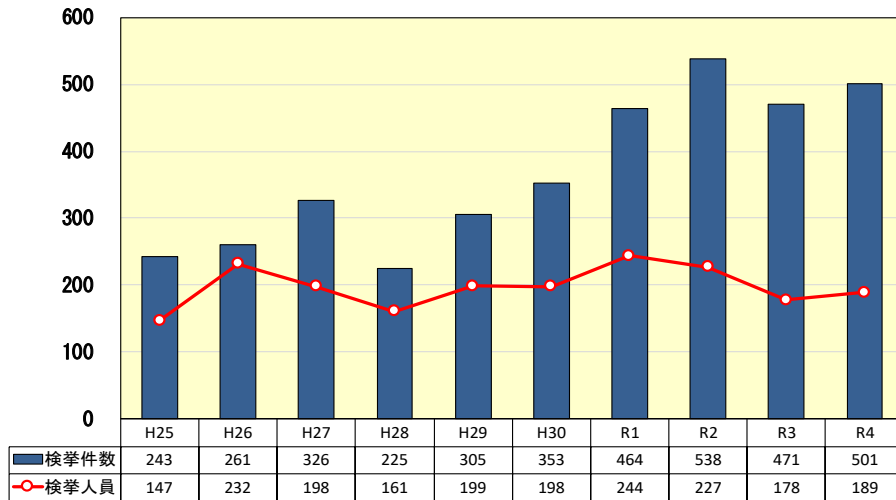
- 防止件数は2,215件  
+327件(+17.3%)
  - 過去最多
- 防止額が144,507万円  
+16,772万円(+13.1%)
- 金融機関職員及びコンビニ店員による水際件数が971件  
+22件(+4.9%)
- 家族・親族による水際件数が699件  
+132件(+23.2%)
- 一般人による水際件数が103件  
+31件(+43.0%)

※ 家族・地域の絆による抑止活動を  
一層推進



# 令和4年の刑法犯認知・検挙状況(暫定値)⑤

## 特殊詐欺(検挙状況)



- 検挙件数は501件  
+30件 (+6.4%)
- 検挙人員は189人  
+11人 (+6.2%)
- 犯行拠点を1か所摘発

※ 平成29年以降からキャッシュカード詐欺盗の数値を含む。